



No. 5-1
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
平成29年度第2回

一般国道163号

きよ たき い こ ま
清 滝 生 駒 道 路

せ い か
精 華 拡 幅

【再評価】

平成29年9月
近畿地方整備局

目次

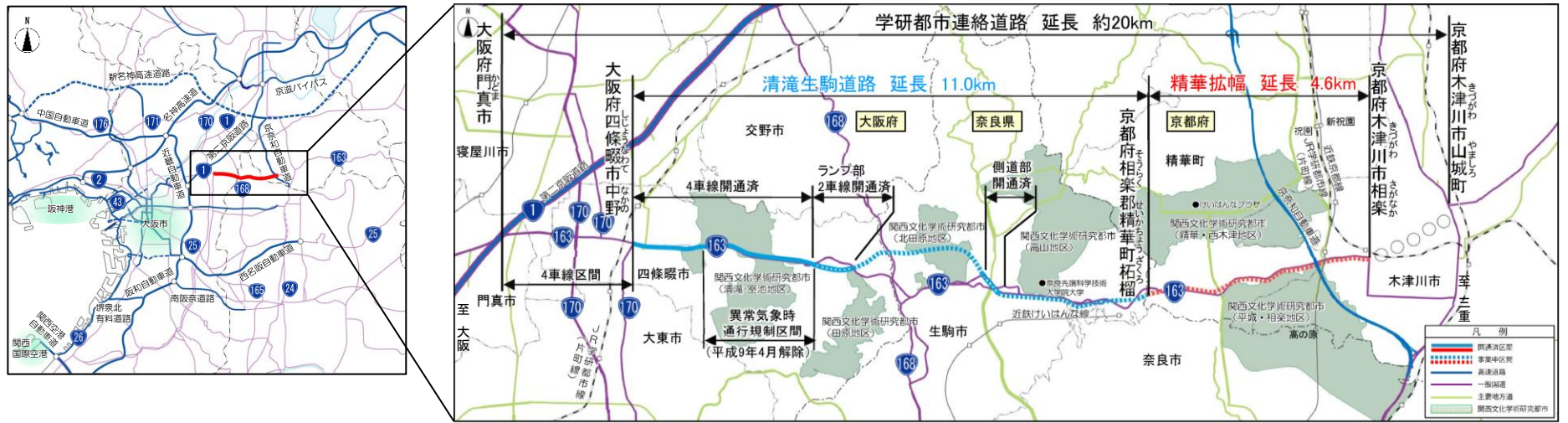
1. 事業の概要
2. 事業の必要性等に関する視点
 - 1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化
 - 2) 事業の整備効果
 - 3) 事業の投資効果
 - 4) 地域における計画等
3. 事業の進捗の見込みの視点
4. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点
5. 関係自治体の意見
6. 対応方針(原案)

事業全体図

一般国道163号 清滝生駒道路
 一般国道163号 精華拡幅

地域高規格道路 学研都市連絡道路は、第二京阪道路、京奈和自動車道等と広域ネットワークを形成することにより、関西文化学術研究都市と関西国際空港や阪神港など大阪市方面との連携を強化し、学研都市の整備促進を支援する、大阪府門真市から京都府木津川市に至る延長約20kmの道路です。

「清滝生駒道路」、「精華拡幅」はこの一部を構成し、関西文化学術研究都市へのアクセス向上とともに、一般国道163号の交通混雑の緩和、交通安全の確保を図ることを目的とした道路です。



関西文化学術研究都市の主な立地施設



奈良先端科学技術大学院大学(高山地区)



けいはんなプラザ(精華・西木津地区)

国際会議開催状況

- 京都スマートシティエキスポ2016、2015、2014
 場所: 国立京都国際会館、けいはんなオープンイノベーションセンター
- 第74回応用物理学学会秋季学術講演会(2013)
 場所: 同志社大学京田辺キャンパス
- 同志社大学ハリスフォーラム2012
- 日本中国語学会第62回全国大会(2012)
 場所: 同志社大学京田辺キャンパス

1. 事業の概要

一般国道163号 清滝生駒道路
一般国道163号 精華拡幅

事業の目的

- 交通混雑の緩和
- 交通安全の確保

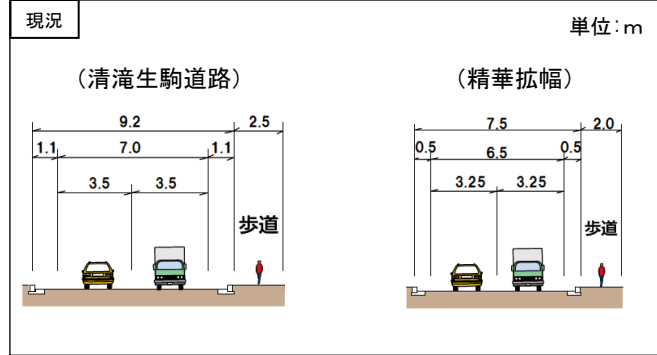
事業の概要、進捗状況

区間	【清滝生駒道路】 (起)大阪府四條畷市中野 (終)奈良県生駒市鹿畑町	【精華拡幅】 (起)京都府相楽郡精華町柘榴 (終)京都府木津川市相楽
道路延長	11.0km	4.6km
構造規格	第3種第2級	第3種第2級
設計速度	60km/h	60km/h
車線数	4車線	4車線
標準幅員	25.0m	25.0m
計画交通量	33,600台/日	20,200台/日
全体事業費	1,066億円	224億円
事業化	昭和54年度	平成2年度
都市計画決定	昭和55年2月(清滝区間1-1,2,3工区) 昭和60年8月(生駒区間) 昭和63年2月(清滝区間1-4工区) 平成17年3月(生駒区間変更) 平成23年8月(清滝区間1-4工区)	昭和56年11月(B区間) 昭和58年2月(全線変更) 平成17年9月(A区間変更)
用地着手	昭和56年度	平成12年度
工事着手	昭和56年度	平成28年度
開通延長	3.6km(完成4車線) 0.8km(ランプ部2車線) 0.4km(側道部2車線)	—
事業進捗率	約59%(平成29年3月末現在)	約16%(平成29年3月末現在)
用地取得率	約59%(面積ベース、同上)	約62%(面積ベース、同上)

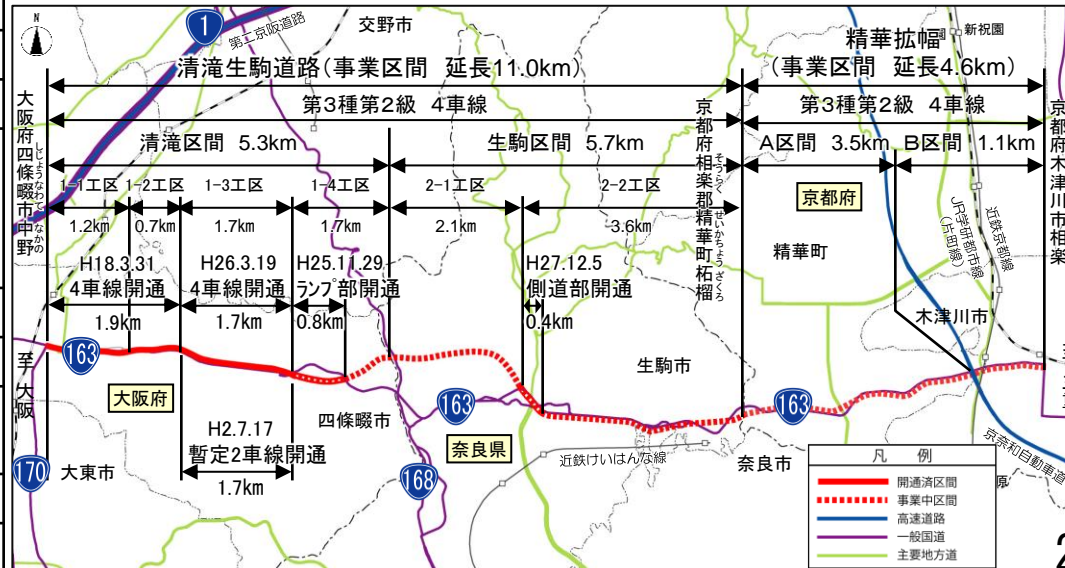
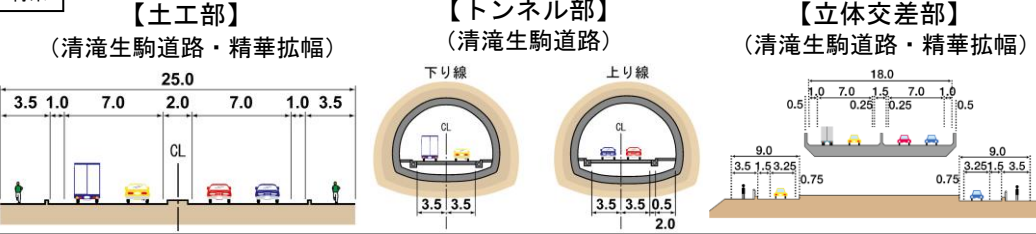
位置図



標準断面図



将来



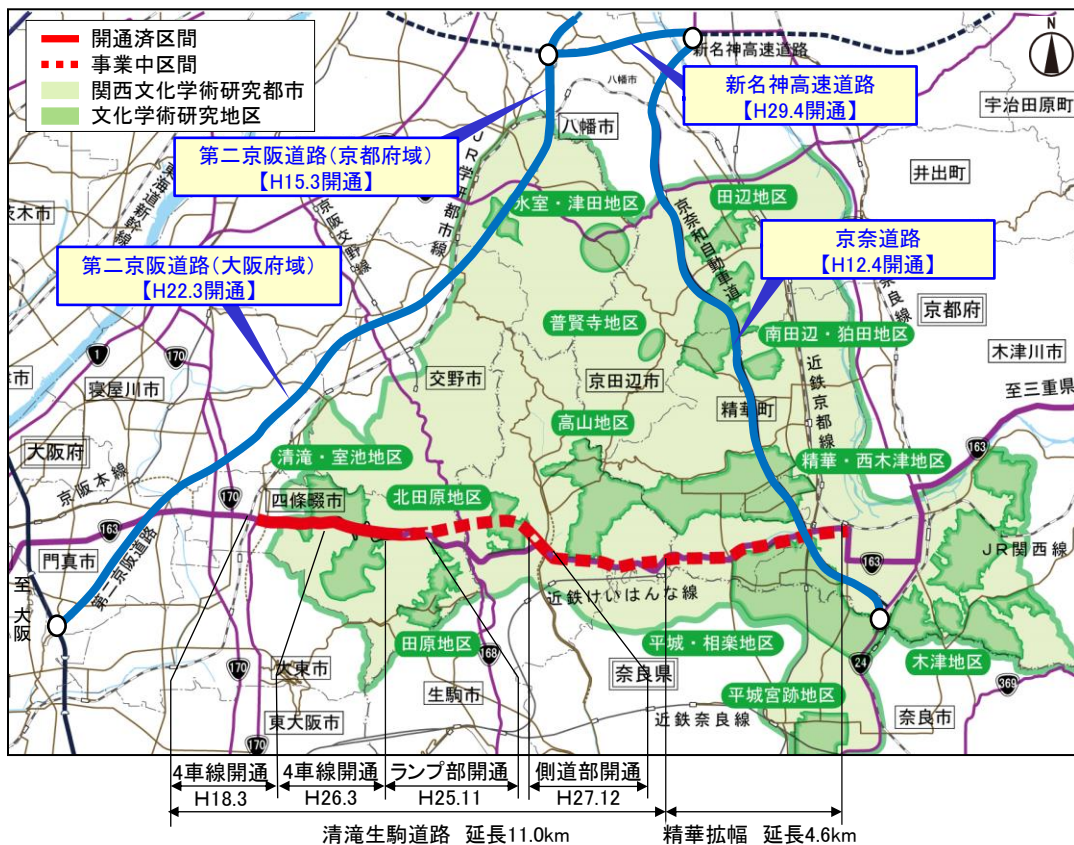
2. 事業の必要性等に関する視点

一般国道163号 清滝生駒道路
一般国道163号 精華拡幅

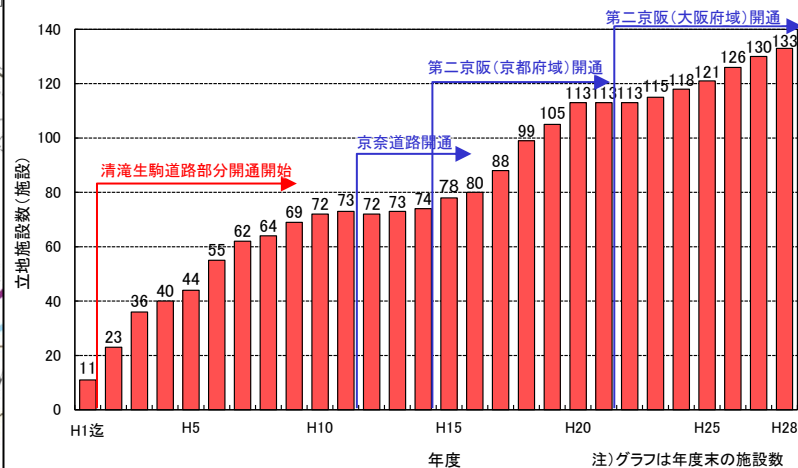
1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化

- 関西文化学術研究都市では、大学、研究開発型企业、研究施設等の立地施設が増加。
- 関西文化学術研究都市の周辺では、第二京阪道路等の高速道路及び主要幹線道路が順次開通。
- 清滝生駒道路・精華拡幅の整備により関西文化学術研究都市へのアクセス向上が期待される。

■ 関西文化学術研究都市と周辺道路の整備状況



■ 関西文化学術研究都市での立地施設数の推移



2. 事業の必要性等に関する視点

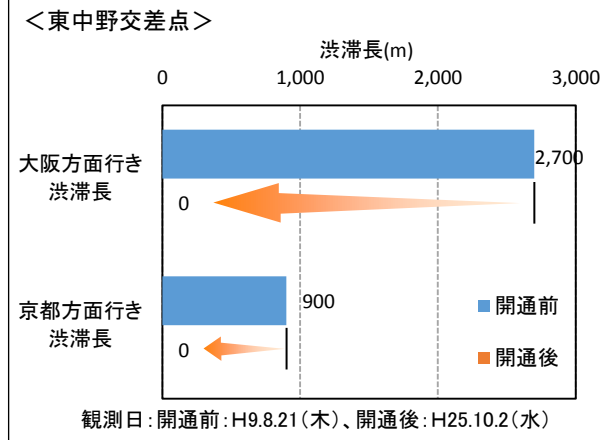
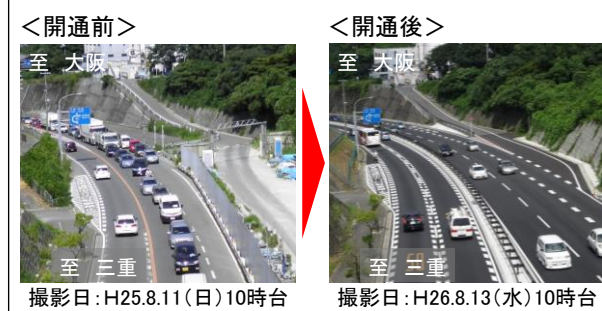
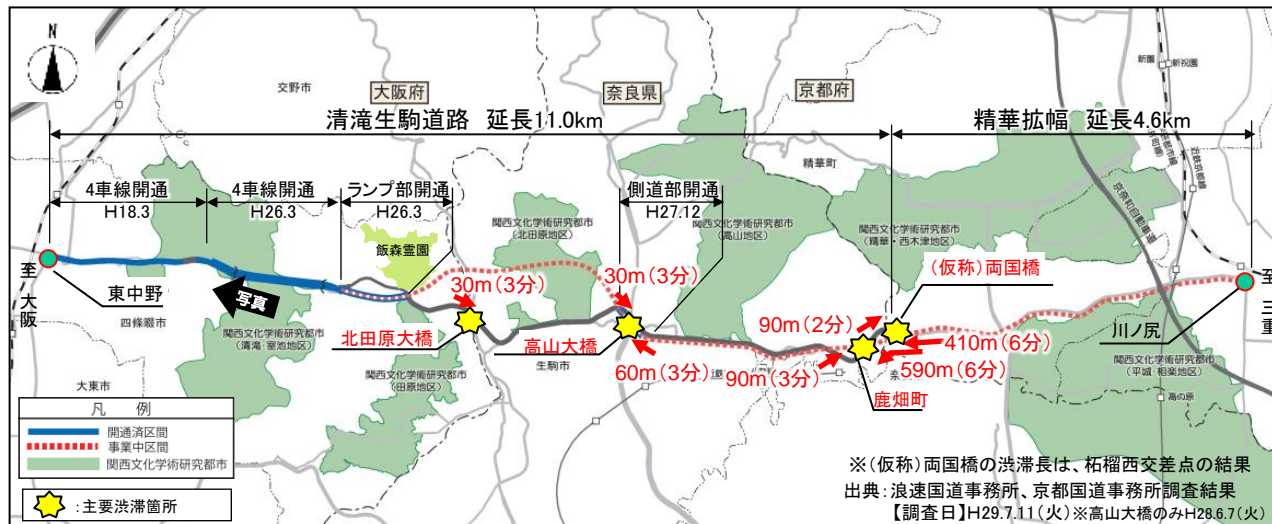
一般国道163号 清滝生駒道路
一般国道163号 精華拡幅

2) 事業の整備効果(交通混雑の緩和)

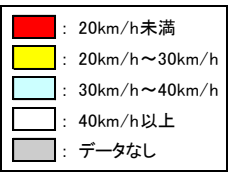
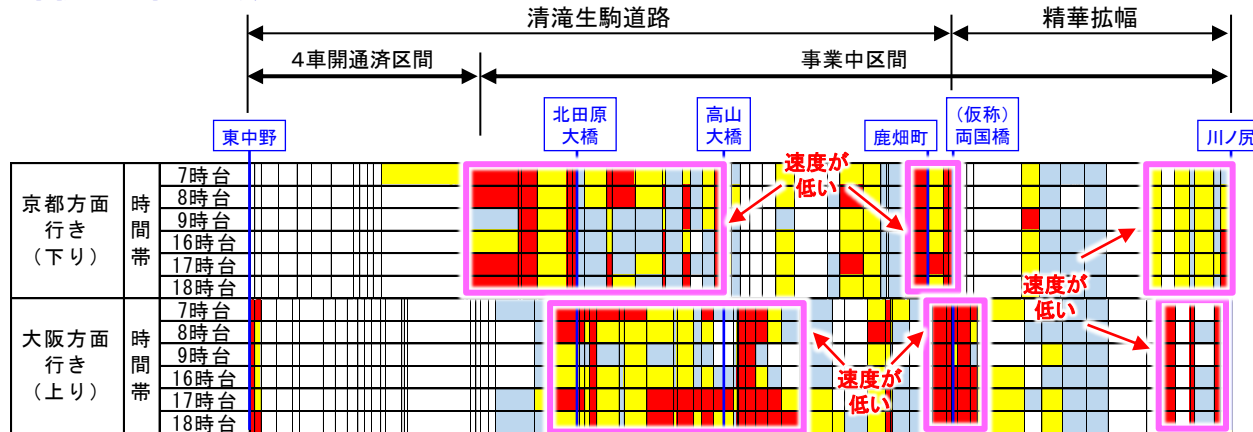
- 清滝生駒道路の開通済区間では渋滞長が減少したが、未整備区間では主要渋滞箇所では速度低下が発生しており、渋滞が発生。
- 清滝生駒道路・精華拡幅の整備により交通混雑の緩和が期待される。

■ 渋滞状況

■ 4車線開通済区間における状況



■ 未開通区間の状況



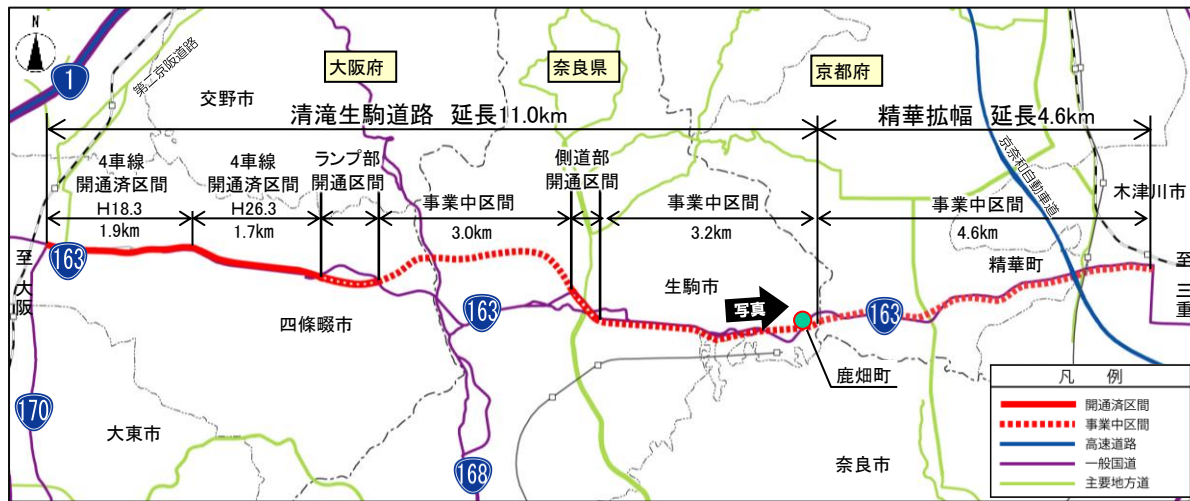
※出典：プローブデータ(H28.10 平日平均)

2. 事業の必要性等に関する視点

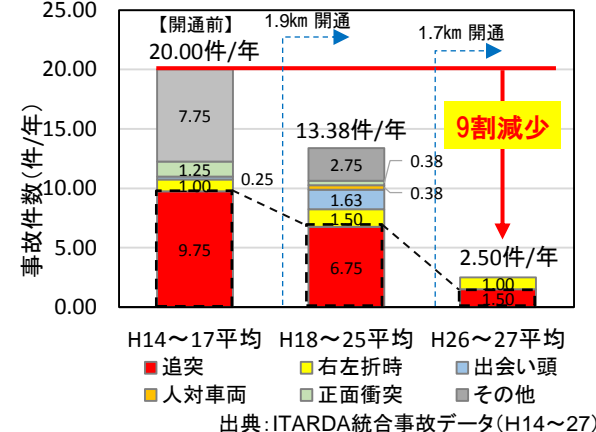
一般国道163号 清滝生駒道路
一般国道163号 精華拡幅

2) 事業の整備効果(交通安全の確保)

- 清滝生駒道路・精華拡幅の未整備区間は開通済区間と比べて死傷事故率が約2倍以上。追突事故が全体の約6割を占める。
- 清滝生駒道路の開通済区間では年平均の死傷事故件数が約9割減少しており、清滝生駒道路・精華拡幅の整備により同様の効果が期待される。



■ 4車線開通済区間(3.6km)における 類型別事故件数の変化



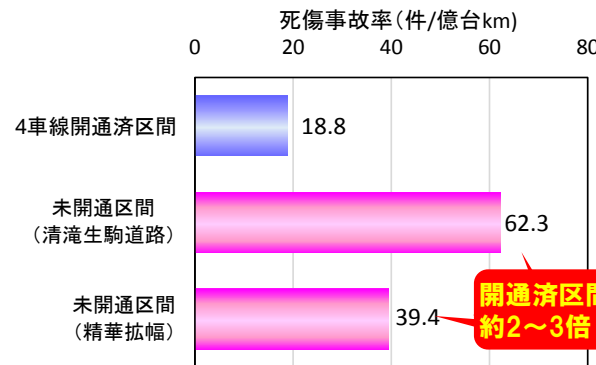
■ 未開通区間の状況

<鹿畑町交差点(大阪方面向き)>

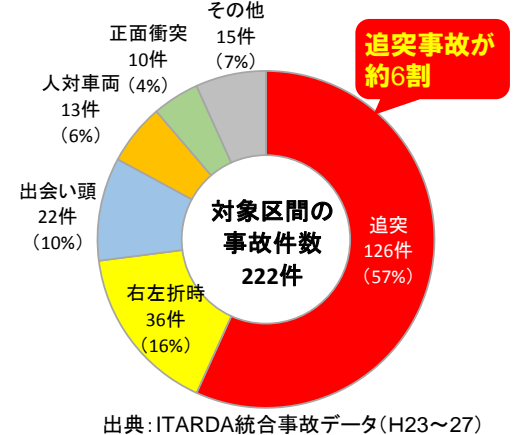


撮影日: H29.7.11(火)

■ 未開通区間の交通事故発生状況



■ 未開通区間の類型別事故発生状況



2. 事業の必要性等に関する視点

一般国道163号 清滝生駒道路
一般国道163号 精華拡幅

3) 事業の投資効果(清滝生駒道路・精華拡幅)

■ 便益(B)

費用便益分析マニュアルに基づき、現時点における知見により、十分な精度で計測が可能でかつ金銭表現が可能である「走行時間短縮」、「走行経費減少」、「交通事故減少」について、道路整備の有無それぞれについて推計し算出

■ 費用(C)

道路整備に係る建設費、及び維持管理費で算出

■ 事業全体

便益(B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比(B/C)
	1,996億円	156億円	40億円	2,192億円	
費用(C)	事業費		維持管理費	総費用	
	1,826億円		80億円	1,905億円	

■ 算出条件等

基準年 : 平成29年度
 検討期間 : 50年間
 現在価値算出のための社会的割引率 : 4%
 交通量の推計時点 : 平成42年度
 交通量の推計手法 : 平成17年度道路交通センサス統合推計モデル【第二段階】

適用した費用便益分析

マニュアル : 平成20年11月版
 事業費 : 1,290億円
 維持管理費 : 33百万円/km
 作成主体 : 近畿地方整備局

■ 残事業

便益(B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比(B/C)
	916億円	75億円	23億円	1,014億円	
費用(C)	事業費		維持管理費	総費用	
	456億円		54億円	510億円	

- ※1 便益・費用については、現在価値化した値である
- ※2 便益・費用の合計値については、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある
- ※3 残事業については、基準年の翌年度以降の残事業費及び翌年度以降の開通により発生する便益で算出している
- ※4 事業区間を清滝生駒道路として算出した費用便益比(B/C)【事業全体】1. 1【残事業】2. 0
 事業区間を精華拡幅として算出した費用便益比(B/C)【事業全体】1. 5【残事業】1. 9

4) 地域における計画等

■地域計画等への位置づけ

清滝生駒道路および精華拡幅は、下記の計画に位置付けられています。

- ◆大阪府交通道路マスタープラン(平成16年3月)
- ◆奈良県都市計画区域マスタープラン(平成23年5月)
- ◆第6次四條畷市総合計画(平成28年3月)
- ◆第5次生駒市総合計画【後期計画】(改訂版)(平成28年4月)
- ◆けいはんな学研都市新たな都市創造に向けてー新たな都市創造プランー(平成28年3月)
- ◆精華町第5次総合計画(平成25年3月)
- ◆第1次木津川市総合計画【後期計画】(平成26年3月)
- ◆「明日の京都」山城地域振興計画(平成27年3月)

■これまでの経緯

- ◆昭和58年 3月 関西文化学術研究都市建設推進協議会設立(会長 前京都府知事)
 - ・構成メンバー (社)関西経済連合会会長、京都府知事、大阪府知事、奈良県知事、京都商工会議所会頭、大阪商工会議所会頭、奈良商工会議所会頭(財)関西文化学術研究都市推進機構理事長
 - (最近の動向) 平成26年7月に国土交通省に対し、整備促進の要望書を提出
- ◆昭和63年 5月 国道163号整備促進期成同盟会設立
 - ・構成メンバー 会長：精華町長
四條畷市長、木津川市長、生駒市長
 - (最近の動向) 平成28年11月に国土交通省に対し、整備促進要望書を提出
- ◆平成12年12月 国道163号整備促進協議会 設立
 - ・構成メンバー 木津川市長、笠置町長、和束町長、精華町長、南山城村長
 - (最近の動向) 平成28年10月に関係各機関に対し、整備促進の要望書を提出
- ◆平成28年11月 京都府が平成29年度政府予算に関する重点要望書において精華拡幅の事業推進を要望

3. 事業の進捗の見込みの視点

一般国道163号 清滝生駒道路
一般国道163号 精華拡幅

1) 事業の進捗状況

平成29年度事業内容

- 清滝生駒道路の大阪府域では、調査設計及び改良工事・跨道橋工事を推進中。奈良県域では調査設計・用地取得を推進中です。
- 精華拡幅では、調査設計及び改良工事・橋梁下部工事、用地取得を推進中です。

進捗状況

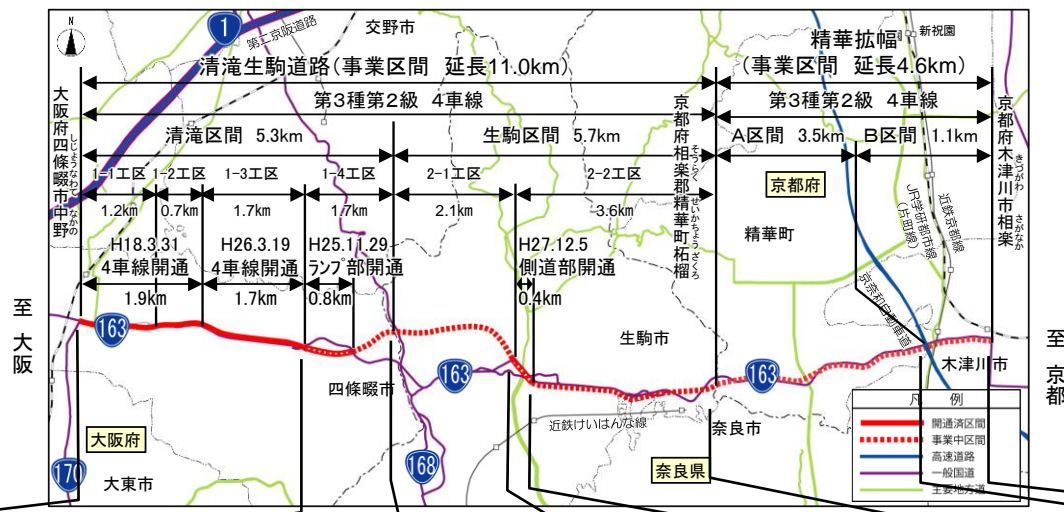
- 平成28年度末までの進捗は、清滝生駒道路が用地進捗率約59%（面積ベース）、事業進捗率約59%（事業費ベース）、精華拡幅が用地進捗率約62%（面積ベース）、事業進捗率約16%（事業費ベース）です。

事業進捗上の課題

- 清滝生駒道路の奈良県域 2-2工区において公図混乱のため生駒市にて地籍調査を実施中であり、2-1工区の用地取得を推進中。

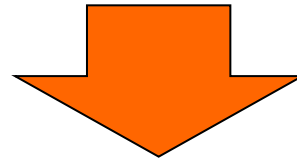
2) 今後の事業スケジュール等

- 引き続き事業を推進し、早期開通を目指します。



区間	開通済区間		事業中区間			事業中区間	
用地	用地進捗率 約59%			用地進捗率 約62%			
	用地取得済		用地推進	用地取得済	生駒市による地籍調査	用地推進	—
工事	H18.3.31開通 4車線	H26.3.19開通 4車線	調査設計、改良工事、跨道橋工事推進	調査設計	調査設計 { H27.12.5 側道部開通 }	調査設計	調査設計、改良工事、橋梁下部工事推進

地域高規格道路である学研都市連絡道路の一部を構成する清滝生駒道路および精華拡幅の計画は、一般国道163号の交通混雑の緩和や交通安全の確保、関西文化学術研究都市へのアクセス向上を目的に、周辺の土地利用状況等を勘案し選定された合理的な計画であり、周辺環境の保全を図っています。



今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の活用など、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していきます。

5. 関係自治体の意見

一般国道163号 清滝生駒道路
一般国道163号 精華拡幅

■大阪府知事

平成29年8月22日 交整 第1537号

近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)の作成に係る意見照会について(回答)

1. 平成26年3月に供用された清滝トンネルを含め、大阪府域におけるこれまでの開通により、緊急搬送時間の短縮や事故の減少など様々な効果が発現しているが、更なる整備効果の発現のため、段階的な整備も含め全線整備のスケジュールを明らかにするとともに、工事の安全対策に万全を期したうえで、1日も早い全線供用に向け、事業促進を図られたい。
2. 事業の実施にあたっては、道路構造や施工方法について十分に検討の上、より一層のコスト縮減に努められたい。
3. 今後とも事業を円滑に進めるため、沿道環境へ配慮するとともに、地域住民の意見を十分に踏まえながら、事業の推進に努められたい。

■奈良県知事

平成29年8月29日 道建 第101号

近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)の作成に係る意見照会について(回答)

国道163号清滝生駒道路は、奈良県北部の府県境間における東西方向のネットワーク強化を図り、関西文化学術研究都市などの地域の振興にも寄与する重要な路線である。

現道163号の鹿畑町交差点は「地域の主要渋滞箇所(奈良県渋滞対策協議会 H25年1月)」として位置づけられており、渋滞の解消にむけて清滝生駒道路の早期整備が必要です。

さらに、生駒市域における用地取得を推進し、早期の完成に向けた計画的な整備に努められたい。

以上のことから、対応方針(案)のとおり、事業継続が妥当と考えます。

■京都府知事

平成29年8月25日9道計第238号

近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)の作成に係る意見照会について(回答)

一般国道163号精華拡幅は、周辺地域の交通渋滞の緩和、交通安全の確保の他、企業立地が進む関西文化学術研究都市へのアクセス機能の向上が期待されており、対応方針(原案)のとおり、引き続き事業を推進し、早期の完成をお願いします。

◆沿線市町村の期待

■四條畷市長

(期待する効果)

①産業の活性化

- ・関西文化学術研究都市等への東西のアクセス性向上を期待。

②観光の振興

- ・観光資源の多い大阪都心部や京都、奈良方面とのアクセス性向上による観光客の増加に期待。

③道路交通網の充実

- ・東西の主要幹線道路が整備されることにより、渋滞の解消及び東西市街地間の住民交流に期待。

(取り組み)

①産業の活性化

- ・幹線道路網を活かした企業誘致を進め、産業振興を図るとともに、独自の事業展開を生み出す取組や新たな産業の創出に努める。

②観光の振興

- ・大阪都心部から約30分の交通の利便性を活かし、市域を越えた広域観光の連携を強化する。

③公共交通の充実

- ・清滝生駒道路の部分開通により、コミュニティバスの定時性の向上が図られたため、公共交通の更なる利用促進に努める。

◆沿線市町村の期待

■生駒市長

(期待する効果)

①企業立地

- ・本市唯一の準工業地域である学研生駒テクノエリアへのアクセス性向上を期待。
- ・学研都市高山地区へのアクセス性向上。
- ・上記アクセス性向上に伴う企業立地促進に期待。(S60年:30社→現在:約110社まで増加)

②学研都市内の連携

- ・奈良先端科学技術大学院大学などの学研都市関係機関間の連携強化を期待。
- ・リニア中央新幹線新駅へのアクセス性向上を期待

③交通安全の確保

- ・歩行者が安全にかつ安心して外出できるように、通学路、幹線道路等への歩道設置を期待。

(取り組み)

①企業立地

- ・北田原工業団地へのアクセス道路として、北田原南北線がH28.4月に開通。
北田原中学校線は、H33年度完成に向け事業中。
- ・学研都市高山地区の第一工区については、規制緩和等を実施。

②学研都市の連携

- ・奈良先端科学技術大学院大学の研究者による公開講座。
- ・リニア中央新幹線新駅(中間駅)の誘致。

③交通安全の確保

- ・教育委員会、道路管理者、各学校、PTA(育友会)及び警察において通学路の合同点検を毎年実施。

◆沿線市町村の期待

■精華町長

(期待する効果)

①企業立地

- ・国家プロジェクトである学研都市の推進により、新産業の創出や研究開発が進み、本町における職住が近接した活力のあるまちづくりの実施。

②広域連携

- ・関西国際空港からの所要時間の短縮や学研都市クラスター間の連絡道路の整備により、世界に開かれた研究開発拠点として一層の機能発揮。

③生活環境、交通安全対策

- ・平日の朝夕や土日に発生している慢性的交通渋滞の緩和による地域住民の生活環境の改善。
- ・歩道整備による自転車、歩行者の安全確保、走行性向上による交通事故の低減。

④防災

- ・緊急輸送道路である国道の整備による、災害時の円滑な避難活動や防災活動の実施。

(取り組み)

①企業立地

- ・職住近接のまちづくりや地域経済の活性化を図るため、施設用地の新規確保による企業誘致の推進。

②路線バスの輸送力強化

- ・公共交通への利用転換と企業立地に伴う輸送力強化に向けた連節バスの導入。

◆沿線市町村の期待

■木津川市長

(期待する効果)

①企業立地

- ・けいはんな学研都市、木津地区から大阪方面へのアクセス性向上に期待。
- ・アクセス性向上に伴う木津地区の企業立地促進に期待。
- ・企業立地に伴う転入人口の増加に期待。

②学研都市内の連携

- ・国道163号沿線の各クラスター間の所要時間短縮に期待。
- ・これに伴う企業活動の活性化に期待。

③交通利便性の向上、交通安全の確保

- ・国道163号の交通渋滞緩和により、木津川市域の交通利便性向上に期待。

④観光客の増加

- ・アクセス性の向上に伴う、隣接市町・阪神方面からの交流人口の増加に期待。

(取り組み)

①企業立地

- ・学研都市区域における企業誘致や同区域の立地企業に対するコンシェルジュサービスを実施。
- ・京都大学大学院農学研究科附属農場との連携を模索する企業誘致を推進。

②市街地形成

- ・市街化区域内の空閑地の利活用、学研施設用地内の未利用地への企業立地の促進。
- ・新たな産業立地の適地に保留区域の設定を検討。

③交流人口の拡充

- ・(一社)お茶の京都振興社(お茶の京都DMO)を中心に、京阪神等都市圏をターゲットとしたプロモーション活動を実施。着地型観光商品等を開発し、誘客を強化。

6. 対応方針(原案)

1. 事業の必要性等に関する視点

- ・奈良県域と京都府域では、主要交差点で交通混雑が発生しているが、整備により交通容量が拡大され、交通混雑の緩和が期待。
- ・未開通区間の死傷事故率は開通済区間の約2倍以上となっているが、整備により交通安全の確保に期待。
- ・整備により、大阪中心部からの関西文化学術研究都市へのアクセス性が改善し、関西文化学術研究都市の取り組み支援、地域活性化や公共交通の利便性の向上に期待。
- ・費用便益比 (B/C)は、事業全体で1. 2、残事業で2. 0。

2. 事業進捗の見込みの視点

- ・清滝生駒道路の清滝区間では、平成26年3月に1.7kmが4車線化され、計3.6kmが4車線開通。
- ・大阪府域では調査設計及び改良工事・跨道橋工事を推進、奈良県域では調査設計・用地取得を推進、京都府域では調査設計及び改良工事・橋梁下部工事、用地取得を推進。

清滝生駒道路および精華拡幅は、事業の必要性等に関する視点、事業の進捗の見込みの視点から継続が妥当と判断できる。

引き続き事業を推進し、早期の開通を目指すことが適切である。

事業継続



No. 5-2
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
平成29年度第2回

一般国道163号

きよ たき い こま
清滝生駒道路

せい か
精華拡幅

【再評価】

平成29年7月
近畿地方整備局

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	国道163号 清滝生駒道路
事業主体	近畿地方整備局

事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	便益が費用を上回っている	全 体：費用便益比(B/C) = 1.1 (経済的純現在価値(B-C) = 195億円、経済的内部収益率(EIRR) = 4.3%) 残事業：費用便益比(B/C) = 2.0 (経済的純現在価値(B-C) = 361億円、経済的内部収益率(EIRR) = 8.9%)

事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは を に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a (費用便益分析対象区間) について 渋滞損失時間 (現況) : 38499万人・時間/年 渋滞損失削減時間 : 171万人・時間/年 (63983万人・時間/年 - 63812万人・時間/年) 区間b (当該区間等) について：清滝生駒道路 一般国道163号 大阪生駒線 一般国道168号 第二阪奈道路 生駒市市道 並行区間等の渋滞損失時間：124万人・時間/年 並行区間等の渋滞損失削減率：4割削減
		現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	国道163号【大阪府域】、(旅行速度10.0～15.4km/h(下り) 改善見込み) 国道163号【奈良県域】、(旅行速度12.4～18.5km/h(上り)、6.9～18.3km/h(下り) 改善見込み)
		現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	四條畷市コミュニティバス(四條畷駅・忍ヶ丘駅 緑風台・さつきヶ丘公園系統) 奈良交通(ひかりが丘 白庭台駅・生駒駅系統、高の原駅 高山サイエンスタウン系統、祝園駅 学研奈良登美ヶ丘駅系統)
		新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	精華町～新大阪駅(所要時間:95分 82分)
		第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	精華町～関西国際空港(所要時間:113分 100分)
		物流効率化の支援	重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる
農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる			
現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する			

1. 活力	都市の再生	都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		中心市街地内で行う事業である	
		幹線都市計画道路網密度が1.5km/km ² 以下である市街地内での事業である	
		DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
	国土・地域ネットワークの構築	高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけあり	
		地域高規格道路の位置づけあり	学研都市連絡道路
		当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
		当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		現道等における交通不能区間を解消する	
		現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	
	個性ある地域の形成	鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	関西文化学術研究都市
		主要な観光地へのアクセス向上が期待される	平城宮跡(奈良市年間観光客入込客数：14,976千人(奈良市：H27年))
		特別立法に基づく事業である	
		新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
		歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	

2.暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
	無電柱化による美しい町並みの形成	対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけあり	
	安全で安心できるくらしの確保	市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）等の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
3.安全	安全な生活環境の確保	現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
	災害への備え	当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
		近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	大阪府地域防災計画（第一次緊急輸送路で広域緊急交通路の重点14路線の一路線） 奈良県地域防災計画（計画における位置付け：第一次緊急輸送路）
		緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	
		並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	防災対策箇所数 = 5箇所(国道163号 四條畷市下田原2箇所、生駒市高山町2箇所、生駒市鹿畑町1箇所)
		現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす			
4.環境	地球環境の保全	対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：229.71t-CO2/年
	生活環境の改善・保全	現道等における自動車からのNO2排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道/並行区間等）：清滝生駒道路 一般国道163号 大阪生駒線 一般国道168号 第二阪奈道路 生駒市市道 排出削減量：4.51t/年、排出削減率：0割削減
		現道等における自動車からのSPM排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道/並行区間等）：清滝生駒道路 一般国道163号 大阪生駒線 一般国道168号 第二阪奈道路 生駒市市道 排出削減量：0.42t/年、排出削減率：0割削減
		現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	国道163号 生駒市北田原町(騒音レベル：夜間71dB 改善見込み)、生駒市高山町(騒音レベル：夜間72dB 改善見込み)、生駒市鹿畑町(騒音レベル：夜間72dB 改善見込み)
		その他、環境や景観上の効果が期待される	
5.その他	他のプロジェクトとの関係	道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	「奈良県都市計画区域マスタープラン(H23.5)」、「相楽都市計画区域マスタープラン(H28.5)」、「京の道づくり重点プラン(H20)」に位置づけられています
		関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		他機関との連携プログラムに位置づけられている	けいはんな学研都市新たな都市創造に向けて - 新たな都市創造プラン -
		その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道163号 精華拡幅
事業主体	近畿地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全 体：費用便益比(B/C)=1.5 (経済的純現在価値(B-C)=93億円、経済的内部収益率(EIRR)=6.0%) 残事業：費用便益比(B/C)=1.9 (経済的純現在価値(B-C)=145億円、経済的内部収益率(EIRR)=8.8%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑な モビリティの 確保		● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間(現況)：17013万人・時間/年 渋滞損失削減時間：74万人・時間/年(27945万人・時間/年⇒27871万人・時間/年) 区間b(当該区間等)について：一般国道163号 生駒市市道 並行区間等の渋滞損失時間：20万人・時間/年 並行区間等の渋滞損失削減率：3割削減
		□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	現道等に精華くるりんバス・奈良交通バスの路線が存在し、当該事業によりバスの利便性の向上が期待できる。
		■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	木津川市～新大阪駅 (所要時間：83分⇒78分)
		■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	木津川市～関西国際空港 (所要時間：107分⇒102分)
		物流効率化 の支援	■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる
■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる	柘榴、乾谷地区を含む精華町の周辺農家が地元学研都市の消費者との結びつきを強めていること、観光農園や農産物直売所が周辺に多く立地していることから、当該事業により、農産物の流通の利便性が向上するものと期待される。		
□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する			

1. 活力	都市の再生	<input checked="" type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である 都市再生プロジェクト（大阪圏におけるライフサイエンスの国際拠点形成）における、関西文化学術研究都市メディカルコンプレックス構築プロジェクトを支援する。		
		<input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する		
		<input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり		
		<input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である		
		<input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km ² 以下である市街地内での事業である		
		<input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する		
		<input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発（300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上）への連絡道路となる		
	国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけあり		
		<input checked="" type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり <input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する <input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する <input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する <input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	学研都市連絡道路に位置付けられている。	
		<input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	木津川市～大阪市（所要時間：88分⇒83分）	
		<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する		
		<input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する <input type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される <input type="checkbox"/> 特別立法に基づく事業である <input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	関西文化学術研究都市サード・ステージ・プラン、精華町第5次総合計画、第1次木津川市総合計画、明日の京都（山城地域振興計画）を支援する。	
		<input type="checkbox"/> 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である		
		個性ある地域の形成		

(再評価)

様式-2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道163号	清滝生駒道路・精華拡幅	L=15.6km	地高	BP・現道拡幅

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
18,200	4車線	近畿地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成29年度		
単純合計	1,235億円	235億円	1,470億円
うち残事業分	557億円	159億円	716億円
基準年における 現在価値 (C)	1,826億円	80億円	1,905億円
うち残事業分	456億円	54億円	510億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成29年度			
供用年	平成36年度			
単年便益 (初年便益)	124億円	9.3億円	2.5億円	136億円
基準年における 現在価値 (B)	1,996億円	156億円	40億円	2,192億円
うち残事業分	916億円	75億円	23億円	1,014億円

注) 「供用年」は、便益算定上の仮定の供用年である。

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.2
経済的純現在価値（事業全体）	286億円
経済的内部収益率（事業全体）	4.4%
費用便益比（残事業）	2.0
経済的純現在価値（残事業）	504億円
経済的内部収益率（残事業）	8.9%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量 （全事業）	18,200台/日	±10%	0.9~1.4
事業費 （全事業）	557億円	±10%	1.1~1.2
事業期間 （全事業）	6年	±20%	1.1~1.2

【残事業】

	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量 （残事業）	18,200台/日	±10%	1.6~2.4
事業費 （残事業）	557億円	±10%	1.8~2.2
事業期間 （残事業）	6年	±20%	1.9~2.0

交通状況の変化

様式-3①

事業名：清滝生駒道路・精華拡幅（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 (15.6km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	13,000	18,200	
	走行時間 ^{※2}	[分]	57	29	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	168.75	104.62	
②主な周辺道路 ^{※4}	一般国道163号 (10.3km)	交通量	[台/日]	7,300	4,700
		走行時間	[分]	31	27
		走行時間費用	[億円/年]	39.51	22.46
	大阪生駒線・奈良生駒線 (23.7km)	交通量	[台/日]	18,200	15,700
		走行時間	[分]	56	52
		走行時間費用	[億円/年]	172.20	138.86
	一般国道168号 (8.5km)	交通量	[台/日]	8,200	7,300
		走行時間	[分]	23	22
		走行時間費用	[億円/年]	37.24	30.16
	第二阪奈道路 (13.4km)	交通量	[台/日]	20,900	19,000
		走行時間	[分]	14	14
		走行時間費用	[億円/年]	53.24	47.53
生駒市道 (17.2km)	交通量	[台/日]	8,500	7,000	
	走行時間	[分]	42	40	
	走行時間費用	[億円/年]	84.57	65.40	
③その他道路合計 (9,366.8km)	走行時間費用	[億円/年]	45,318.48	45,339.27	

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：9,455.5km	走行時間短縮便益	[億円/年]	45,873.98	45,748.29	125.69

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。（上表は当該道路内の延長による加重平均値を記載）

※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式-3①

事業名：清滝生駒道路・精華拡幅（残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (12.0km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	9,700	14,800	
	走行時間 ^{※2}	[分]	32	21	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	67.34	59.41	
②主な周辺道路 ^{※4}	一般国道163号 (10.3km)	交通量	[台/日]	7,500	4,700
		走行時間	[分]	31	27
		走行時間費用	[億円/年]	45.14	22.46
	大阪生駒線・奈良生駒線 (23.7km)	交通量	[台/日]	16,600	15,700
		走行時間	[分]	53	52
		走行時間費用	[億円/年]	150.43	138.86
	一般国道168号 (8.5km)	交通量	[台/日]	7,400	7,300
		走行時間	[分]	22	22
		走行時間費用	[億円/年]	29.91	30.16
	第二阪奈道路 (13.4km)	交通量	[台/日]	19,400	19,000
		走行時間	[分]	14	14
		走行時間費用	[億円/年]	48.67	47.53
生駒市道 (17.2km)	交通量	[台/日]	8,800	7,000	
	走行時間	[分]	43	40	
	走行時間費用	[億円/年]	90.33	65.40	
③その他道路合計 (9,370.4km)	走行時間費用	[億円/年]	45,373.98	45,384.48	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：9,455.5km	走行時間短縮便益	[億円/年]	45,805.79	45,748.29	57.50

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。（上表は当該道路内の延長による加重平均値を記載）

※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：清滝生駒道路・精華拡幅

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成29年	
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
		複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
		整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
		いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサスベース)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
		その他()	<input type="checkbox"/>
	開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
		有	<input type="checkbox"/>
有の場合のみ		考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
	その他()		
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
	最終配分の速度	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載	分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、最終速度を採用。	
	その他()	<input type="checkbox"/>	

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

費用の現在価値算定表(事業全体)

維持管理費の単価単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:一般国道163号 清滝生駒道路・精華拡幅

				単価(億円)		延長(km)		単価(億円)	
				0.33		15.6		5.08	
年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)			
				単価	現在	単価	現在		
-45年目	S 54	4.4388	92.4	0.45	2.22				
-44年目	S 55	4.2681	98.2	4.60	20.56				
-43年目	S 56	4.1039	100.7	6.90	28.92				
-42年目	S 57	3.9461	101.9	7.50	29.89				
-41年目	S 58	3.7943	102.9	12.80	48.56				
-40年目	S 59	3.6484	105.0	18.81	67.29				
-39年目	S 60	3.5081	105.7	23.74	81.04				
-38年目	S 61	3.3731	107.6	34.29	110.65				
-37年目	S 62	3.2434	107.3	19.90	61.87				
-36年目	S 63	3.1187	107.9	31.63	94.07				
-35年目	H 1	2.9987	110.8	29.67	82.67				
-34年目	H 2	2.8834	113.3	12.99	34.03				
-33年目	H 3	2.7725	116.0	12.04	29.62				
-32年目	H 4	2.6658	117.6	15.21	35.49				
-31年目	H 5	2.5633	117.9	16.92	37.85				
-30年目	H 6	2.4647	117.8	10.51	22.63				
-29年目	H 7	2.3699	117.1	19.26	40.11				
-28年目	H 8	2.2788	116.6	14.43	29.02				
-27年目	H 9	2.1911	117.5	12.39	23.77				
-26年目	H 10	2.1068	116.9	9.32	17.28				
-25年目	H 11	2.0258	115.2	14.96	27.07				
-24年目	H 12	1.9479	113.8	20.22	35.61				
-23年目	H 13	1.8730	112.4	12.97	22.24				
-22年目	H 14	1.8009	110.5	4.34	7.28				
-21年目	H 15	1.7317	109.0	23.47	38.37				
-20年目	H 16	1.6651	108.0	14.85	23.56				
-19年目	H 17	1.6010	106.7	11.15	17.22				
-18年目	H 18	1.5395	105.9	10.44	15.62				
-17年目	H 19	1.4802	105.0	11.01	15.97				
-16年目	H 20	1.4233	104.4	14.88	20.87				
-15年目	H 21	1.3686	103.0	15.44	21.11				
-14年目	H 22	1.3159	101.3	22.82	30.50				
-13年目	H 23	1.2653	99.8	21.77	28.40				
-12年目	H 24	1.2167	99.0	58.10	73.48				
-11年目	H 25	1.1699	99.0	27.43	33.36				
-10年目	H 26	1.1249	101.5	11.74	13.39				
-9年目	H 27	1.0816	102.9	9.77	10.57				
-8年目	H 28	1.0400	102.9	22.29	23.18				
-7年目	H 29	1.0000	102.9	36.60	36.60				
-6年目	H 30	0.9615	102.9	39.43	37.91				
-5年目	H 31	0.9246	102.9	43.28	40.02				
-4年目	H 32	0.8890	102.9	87.74	78.00				
-3年目	H 33	0.8548	102.9	110.49	94.44				
-2年目	H 34	0.8219	102.9	104.81	86.14				
-1年目	H 35	0.7903	102.9	171.21	135.31				
供用開始年次	H 36	0.7599	102.9			4.70	3.57		
1年目	H 37	0.7307	102.9			4.70	3.44		
2年目	H 38	0.7026	102.9			4.70	3.30		
3年目	H 39	0.6756	102.9			4.70	3.18		
4年目	H 40	0.6496	102.9			4.70	3.06		
5年目	H 41	0.6246	102.9			4.70	2.94		
6年目	H 42	0.6006	102.9			4.70	2.83		
7年目	H 43	0.5775	102.9			4.70	2.72		
8年目	H 44	0.5553	102.9			4.70	2.61		
9年目	H 45	0.5339	102.9			4.70	2.51		
10年目	H 46	0.5134	102.9			4.70	2.41		
11年目	H 47	0.4936	102.9			4.70	2.32		
12年目	H 48	0.4746	102.9			4.70	2.23		
13年目	H 49	0.4564	102.9			4.70	2.15		

14年目	H	50	0.4388	102.9			4.70	2.06
15年目	H	51	0.4220	102.9			4.70	1.98
16年目	H	52	0.4057	102.9			4.70	1.91
17年目	H	53	0.3901	102.9			4.70	1.83
18年目	H	54	0.3751	102.9			4.70	1.76
19年目	H	55	0.3607	102.9			4.70	1.70
20年目	H	56	0.3468	102.9			4.70	1.63
21年目	H	57	0.3335	102.9			4.70	1.57
22年目	H	58	0.3207	102.9			4.70	1.51
23年目	H	59	0.3083	102.9			4.70	1.45
24年目	H	60	0.2965	102.9			4.70	1.39
25年目	H	61	0.2851	102.9			4.70	1.34
26年目	H	62	0.2741	102.9			4.70	1.29
27年目	H	63	0.2636	102.9			4.70	1.24
28年目	H	64	0.2534	102.9			4.70	1.19
29年目	H	65	0.2437	102.9			4.70	1.15
30年目	H	66	0.2343	102.9			4.70	1.10
31年目	H	67	0.2253	102.9			4.70	1.06
32年目	H	68	0.2166	102.9			4.70	1.02
33年目	H	69	0.2083	102.9			4.70	0.98
34年目	H	70	0.2003	102.9			4.70	0.94
35年目	H	71	0.1926	102.9			4.70	0.91
36年目	H	72	0.1852	102.9			4.70	0.87
37年目	H	73	0.1780	102.9			4.70	0.84
38年目	H	74	0.1712	102.9			4.70	0.81
39年目	H	75	0.1646	102.9			4.70	0.77
40年目	H	76	0.1583	102.9			4.70	0.74
41年目	H	77	0.1522	102.9			4.70	0.72
42年目	H	78	0.1463	102.9			4.70	0.69
43年目	H	79	0.1407	102.9			4.70	0.66
44年目	H	80	0.1353	102.9			4.70	0.64
45年目	H	81	0.1301	102.9			4.70	0.61
46年目	H	82	0.1251	102.9			4.70	0.59
47年目	H	83	0.1203	102.9			4.70	0.57
48年目	H	84	0.1157	102.9			4.70	0.54
49年目	H	85	0.1112	102.9	-343.35	-38.18	4.70	0.52
合計					891.23	1825.58	235.19	79.85
単純事業費計						1234.58		235.19

- 注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)
- 注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 一般国道163号 清滝生駒道路・精華拡幅

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.29	12	3.44

年次	年度	割引率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-6年目	H 30	0.9615	102.9	39.43	37.91		
-5年目	H 31	0.9246	102.9	43.28	40.02		
-4年目	H 32	0.8890	102.9	87.74	78.00		
-3年目	H 33	0.8548	102.9	110.49	94.44		
-2年目	H 34	0.8219	102.9	104.81	86.14		
-1年目	H 35	0.7903	102.9	171.21	135.31		
供用開始年次	H 36	0.7599	102.9			3.19	2.42
1年目	H 37	0.7307	102.9			3.19	2.33
2年目	H 38	0.7026	102.9			3.19	2.24
3年目	H 39	0.6756	102.9			3.19	2.15
4年目	H 40	0.6496	102.9			3.19	2.07
5年目	H 41	0.6246	102.9			3.19	1.99
6年目	H 42	0.6006	102.9			3.19	1.91
7年目	H 43	0.5775	102.9			3.19	1.84
8年目	H 44	0.5553	102.9			3.19	1.77
9年目	H 45	0.5339	102.9			3.19	1.70
10年目	H 46	0.5134	102.9			3.19	1.64
11年目	H 47	0.4936	102.9			3.19	1.57
12年目	H 48	0.4746	102.9			3.19	1.51
13年目	H 49	0.4564	102.9			3.19	1.45
14年目	H 50	0.4388	102.9			3.19	1.40
15年目	H 51	0.4220	102.9			3.19	1.34
16年目	H 52	0.4057	102.9			3.19	1.29
17年目	H 53	0.3901	102.9			3.19	1.24
18年目	H 54	0.3751	102.9			3.19	1.19
19年目	H 55	0.3607	102.9			3.19	1.15
20年目	H 56	0.3468	102.9			3.19	1.10
21年目	H 57	0.3335	102.9			3.19	1.06
22年目	H 58	0.3207	102.9			3.19	1.02
23年目	H 59	0.3083	102.9			3.19	0.98
24年目	H 60	0.2965	102.9			3.19	0.94
25年目	H 61	0.2851	102.9			3.19	0.91
26年目	H 62	0.2741	102.9			3.19	0.87
27年目	H 63	0.2636	102.9			3.19	0.84
28年目	H 64	0.2534	102.9			3.19	0.81
29年目	H 65	0.2437	102.9			3.19	0.78
30年目	H 66	0.2343	102.9			3.19	0.75
31年目	H 67	0.2253	102.9			3.19	0.72
32年目	H 68	0.2166	102.9			3.19	0.69
33年目	H 69	0.2083	102.9			3.19	0.66
34年目	H 70	0.2003	102.9			3.19	0.64
35年目	H 71	0.1926	102.9			3.19	0.61
36年目	H 72	0.1852	102.9			3.19	0.59
37年目	H 73	0.1780	102.9			3.19	0.57
38年目	H 74	0.1712	102.9			3.19	0.55
39年目	H 75	0.1646	102.9			3.19	0.52
40年目	H 76	0.1583	102.9			3.19	0.50
41年目	H 77	0.1522	102.9			3.19	0.48
42年目	H 78	0.1463	102.9			3.19	0.47
43年目	H 79	0.1407	102.9			3.19	0.45
44年目	H 80	0.1353	102.9			3.19	0.43
45年目	H 81	0.1301	102.9			3.19	0.41
46年目	H 82	0.1251	102.9			3.19	0.40
47年目	H 83	0.1203	102.9			3.19	0.38
48年目	H 84	0.1157	102.9			3.19	0.37
49年目	H 85	0.1112	102.9	-139.55	-15.52	3.19	0.35
合計				417.41	456.30	159.26	54.05
単純事業費計					556.96		159.26

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表 (事業全体)

箇所名: 一般国道163号 清滝生駒道路・精華拡幅

年次	年度 (基準年) H 29	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿臨海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間便益 (億円)					走行経費便益 (億円)					事故減少便益 (億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 36	0.99815	0.99277	1.01198	0.99953	0.7599	102.9	74.00	11.64	38.59	124.24	94.41	4.19	0.42	4.70	9.30	7.07	2.54	1.93	136.09	103.41
1年目	H 37	0.99815	0.99272	1.01184	0.99953	0.7307	102.9	73.87	11.56	39.06	124.48	90.96	4.18	0.42	4.76	9.35	6.83	2.54	1.86	136.37	99.65
2年目	H 38	0.99815	0.99266	1.01170	0.99953	0.7026	102.9	73.73	11.48	39.52	124.73	87.63	4.17	0.41	4.81	9.40	6.60	2.54	1.78	136.66	96.02
3年目	H 39	0.99814	0.99261	1.01156	0.99953	0.6756	102.9	73.59	11.39	39.98	124.97	84.43	4.16	0.41	4.87	9.44	6.38	2.54	1.71	136.94	92.52
4年目	H 40	0.99814	0.99255	1.01143	0.99953	0.6496	102.9	73.46	11.31	40.44	125.21	81.34	4.15	0.41	4.93	9.49	6.16	2.54	1.65	137.23	89.14
5年目	H 41	0.99814	0.99250	1.01130	0.99953	0.6246	102.9	73.32	11.22	40.91	125.45	78.36	4.15	0.40	4.98	9.53	5.95	2.53	1.58	137.52	85.89
6年目	H 42	0.99061	0.99308	1.00215	0.99307	0.6006	102.9	73.18	11.14	41.37	125.69	75.49	4.14	0.40	5.04	9.58	5.75	2.53	1.52	137.80	82.76
7年目	H 43	0.99052	0.99303	1.00215	0.99302	0.5775	102.9	72.50	11.06	41.46	125.02	72.20	4.10	0.40	5.05	9.55	5.51	2.52	1.45	137.08	79.16
8年目	H 44	0.99043	0.99298	1.00214	0.99298	0.5553	102.9	71.81	10.98	41.55	124.34	69.05	4.06	0.39	5.06	9.52	5.28	2.50	1.39	136.35	75.72
9年目	H 45	0.99034	0.99293	1.00214	0.99293	0.5339	102.9	71.12	10.91	41.63	123.66	66.02	4.02	0.39	5.07	9.49	5.06	2.48	1.32	135.63	72.41
10年目	H 46	0.99025	0.99288	1.00213	0.99288	0.5134	102.9	70.44	10.83	41.72	122.99	63.14	3.98	0.39	5.08	9.45	4.85	2.46	1.26	134.91	69.26
11年目	H 47	0.99015	0.99283	1.00213	0.99282	0.4936	102.9	69.75	10.75	41.81	122.31	60.37	3.95	0.39	5.09	9.42	4.65	2.45	1.21	134.18	66.23
12年目	H 48	0.99005	0.99278	1.00212	0.99277	0.4746	102.9	69.06	10.68	41.90	121.64	57.73	3.91	0.38	5.10	9.39	4.46	2.43	1.15	133.46	63.34
13年目	H 49	0.98995	0.99273	1.00212	0.99272	0.4564	102.9	68.37	10.60	41.99	120.96	55.21	3.87	0.38	5.11	9.36	4.27	2.41	1.10	132.74	60.58
14年目	H 50	0.98985	0.99267	1.00211	0.99267	0.4388	102.9	67.69	10.52	42.08	120.29	52.78	3.83	0.38	5.12	9.33	4.09	2.39	1.05	132.01	57.93
15年目	H 51	0.98975	0.99262	1.00211	0.99261	0.4220	102.9	67.00	10.44	42.17	119.61	50.48	3.79	0.38	5.14	9.30	3.92	2.38	1.00	131.29	55.40
16年目	H 52	0.98964	0.99256	1.00211	0.99256	0.4057	102.9	66.31	10.37	42.26	118.94	48.25	3.75	0.37	5.15	9.27	3.76	2.36	0.96	130.57	52.97
17年目	H 53	0.98953	0.99251	1.00210	0.99250	0.3901	102.9	65.63	10.29	42.35	118.26	46.13	3.71	0.37	5.16	9.24	3.60	2.34	0.91	129.84	50.65
18年目	H 54	0.98942	0.99245	1.00210	0.99245	0.3751	102.9	64.94	10.21	42.44	117.59	44.11	3.67	0.37	5.17	9.21	3.45	2.32	0.87	129.12	48.43
19年目	H 55	0.98931	0.99239	1.00209	0.99239	0.3607	102.9	64.25	10.14	42.52	116.91	42.17	3.63	0.36	5.18	9.18	3.31	2.31	0.83	128.40	46.31
20年目	H 56	0.98919	0.99234	1.00209	0.99233	0.3468	102.9	63.57	10.06	42.61	116.24	40.31	3.60	0.36	5.19	9.15	3.17	2.29	0.79	127.67	44.28
21年目	H 57	0.98908	0.99228	1.00208	0.99227	0.3335	102.9	62.88	9.98	42.70	115.56	38.54	3.56	0.36	5.20	9.12	3.04	2.27	0.76	126.95	42.34
22年目	H 58	0.98895	0.99222	1.00208	0.99221	0.3207	102.9	62.19	9.91	42.79	114.89	36.84	3.52	0.36	5.21	9.08	2.91	2.25	0.72	126.23	40.48
23年目	H 59	0.98883	0.99215	1.00208	0.99215	0.3083	102.9	61.50	9.83	42.88	114.21	35.21	3.48	0.35	5.22	9.05	2.79	2.24	0.69	125.50	38.69
24年目	H 60	0.98871	0.99209	1.00207	0.99209	0.2965	102.9	60.82	9.75	42.97	113.54	33.66	3.44	0.35	5.23	9.02	2.68	2.22	0.66	124.78	37.00
25年目	H 61	0.98858	0.99203	1.00207	0.99202	0.2851	102.9	60.13	9.67	43.06	112.86	32.18	3.40	0.35	5.24	8.99	2.56	2.20	0.63	124.06	35.37
26年目	H 62	0.98844	0.99197	1.00206	0.99196	0.2741	102.9	59.44	9.60	43.15	112.19	30.75	3.36	0.34	5.25	8.96	2.46	2.18	0.60	123.33	33.81
27年目	H 63	0.98831	0.99190	1.00206	0.99190	0.2636	102.9	58.76	9.52	43.24	111.51	29.40	3.32	0.34	5.27	8.93	2.35	2.17	0.57	122.61	32.32
28年目	H 64	0.98817	0.99183	1.00205	0.99183	0.2534	102.9	58.07	9.44	43.33	110.84	28.09	3.28	0.34	5.28	8.90	2.26	2.15	0.54	121.89	30.89
29年目	H 65	0.98803	0.99177	1.00205	0.99176	0.2437	102.9	57.38	9.37	43.41	110.16	26.85	3.25	0.34	5.29	8.87	2.16	2.13	0.52	121.16	29.53
30年目	H 66	0.98788	0.99170	1.00205	0.99169	0.2343	102.9	56.70	9.29	43.50	109.49	25.65	3.21	0.33	5.30	8.84	2.07	2.11	0.49	120.44	28.22
31年目	H 67	0.98774	0.99163	1.00204	0.99162	0.2253	102.9	56.01	9.21	43.59	108.81	24.52	3.17	0.33	5.31	8.81	1.98	2.09	0.47	119.72	26.97
32年目	H 68	0.98758	0.99156	1.00204	0.99155	0.2166	102.9	55.32	9.13	43.68	108.14	23.42	3.13	0.33	5.32	8.78	1.90	2.08	0.45	118.99	25.77
33年目	H 69	0.98743	0.99149	1.00203	0.99148	0.2083	102.9	54.64	9.06	43.77	107.46	22.38	3.09	0.33	5.33	8.75	1.82	2.06	0.43	118.27	24.64
34年目	H 70	0.98727	0.99141	1.00203	0.99141	0.2003	102.9	53.95	8.98	43.86	106.79	21.39	3.05	0.32	5.34	8.72	1.75	2.04	0.41	117.55	23.54
35年目	H 71	0.98710	0.99134	1.00203	0.99133	0.1926	102.9	53.26	8.90	43.95	106.11	20.44	3.01	0.32	5.35	8.68	1.67	2.02	0.39	116.82	22.50
36年目	H 72	0.98693	0.99126	1.00202	0.99126	0.1852	102.9	52.58	8.83	44.04	105.44	19.53	2.97	0.32	5.36	8.65	1.60	2.01	0.37	116.10	21.50
37年目	H 73	0.98676	0.99119	1.00202	0.99118	0.1780	102.9	51.89	8.75	44.13	104.76	18.65	2.93	0.31	5.37	8.62	1.53	1.99	0.35	115.38	20.54
38年目	H 74	0.98658	0.99111	1.00201	0.99110	0.1712	102.9	51.20	8.67	44.22	104.09	17.82	2.90	0.31	5.38	8.59	1.47	1.97	0.34	114.65	19.63
39年目	H 75	0.98640	0.99103	1.00201	0.99102	0.1646	102.9	50.51	8.59	44.30	103.41	17.02	2.86	0.31	5.40	8.56	1.41	1.95	0.32	113.93	18.75
40年目	H 76	0.98621	0.99095	1.00201	0.99094	0.1583	102.9	49.83	8.52	44.39	102.74	16.26	2.82	0.31	5.41	8.53	1.35	1.94	0.31	113.21	17.92
41年目	H 77	0.98602	0.99086	1.00200	0.99086	0.1522	102.9	49.14	8.44	44.48	102.06	15.53	2.78	0.30	5.42	8.50	1.29	1.92	0.29	112.48	17.12
42年目	H 78	0.98582	0.99078	1.00200	0.99077	0.1463	102.9	48.45	8.36	44.57	101.39	14.83	2.74	0.30	5.43	8.47	1.24	1.90	0.28	111.76	16.35
43年目	H 79	0.98562	0.99069	1.00199	0.99069	0.1407	102.9	47.77	8.29	44.66	100.71	14.17	2.70	0.30	5.44	8.44	1.19	1.88	0.27	111.04	15.62
44年目	H 80	0.98541	0.99061	1.00199	0.99060	0.1353	102.9	47.08	8.21	44.75	100.04	13.54	2.66	0.29	5.45	8.41	1.14	1.87	0.25	110.31	14.93
45年目	H 81	0.98519	0.99052	1.00199	0.99051	0.1301	102.9	46.39	8.13	44.84	99.36	12.93	2.62	0.29	5.46	8.38	1.09	1.85	0.24	109.59	14.26
46年目	H 82	0.98497	0.99043	1.00198	0.99042	0.1251	102.9	45.71	8.05	44.93	98.69	12.35	2.59	0.29	5.47	8.35	1.04	1.83	0.23	108.87	13.62
47年目	H 83	0.98474	0.99034	1.00198	0.99033	0.1203	102.9	45.02	7.98	45.02	98.01	11.79	2.55	0.29	5.48	8.32	1.00	1.81	0.22	108.14	13.01
48年目	H 84	0.98450	0.99024	1.00197	0.99023	0.1157	102.9	44.33	7.90	45.11	97.34	11.26	2.51	0.28	5.49	8.28	0.96	1.80	0.21	107.42	12.43
49年目	H 85	0.98426	0.99014	1.00197	0.99014	0.1112	102.9	43.64	7.82	45.19	96.66	10.75	2.47	0.28	5.50	8.25	0.92	1.78	0.20	106.70	11.86
合計								3,012.20	485.77	2,142.86	5,640.83	1,996.32	170.37	17.45	260.96	448.79	155.81	110.11	39.55	6,199.73	2,191.68

便益の現在価値算定表（残事業）

箇所名： 一般国道163号 清滝生駒道路・精華拡幅

年次	年度 (基準年) H 29	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿臨海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間便益 (億円)					走行経費便益 (億円)					事故減少便益 (億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 36	0.99815	0.99277	1.01198	0.99953	0.7599	102.9	32.38	5.45	18.90	56.74	43.12	2.00	0.13	2.34	4.47	3.40	1.49	1.13	62.70	47.64
1年目	H 37	0.99815	0.99272	1.01184	0.99953	0.7307	102.9	32.32	5.41	19.13	56.87	41.55	2.00	0.13	2.37	4.49	3.28	1.49	1.09	62.85	45.92
2年目	H 38	0.99815	0.99266	1.01170	0.99953	0.7026	102.9	32.26	5.37	19.36	56.99	40.04	1.99	0.13	2.39	4.52	3.17	1.49	1.05	63.00	44.26
3年目	H 39	0.99814	0.99261	1.01156	0.99953	0.6756	102.9	32.20	5.33	19.58	57.12	38.59	1.99	0.13	2.42	4.54	3.07	1.49	1.00	63.15	42.66
4年目	H 40	0.99814	0.99255	1.01143	0.99953	0.6496	102.9	32.14	5.30	19.81	57.25	37.19	1.99	0.13	2.45	4.56	2.96	1.49	0.97	63.30	41.12
5年目	H 41	0.99814	0.99250	1.01130	0.99953	0.6246	102.9	32.08	5.26	20.04	57.37	35.84	1.98	0.13	2.48	4.59	2.86	1.49	0.93	63.45	39.63
6年目	H 42	0.99061	0.99308	1.00215	0.99307	0.6006	102.9	32.02	5.22	20.26	57.50	34.54	1.98	0.12	2.51	4.61	2.77	1.49	0.89	63.60	38.20
7年目	H 43	0.99052	0.99303	1.00215	0.99302	0.5775	102.9	31.72	5.18	20.31	57.21	33.04	1.96	0.12	2.51	4.60	2.65	1.48	0.85	63.28	36.54
8年目	H 44	0.99043	0.99298	1.00214	0.99298	0.5553	102.9	31.42	5.14	20.35	56.92	31.61	1.94	0.12	2.52	4.58	2.54	1.46	0.81	62.96	34.96
9年目	H 45	0.99034	0.99293	1.00214	0.99293	0.5339	102.9	31.12	5.11	20.39	56.62	30.23	1.92	0.12	2.52	4.57	2.44	1.45	0.78	62.64	33.45
10年目	H 46	0.99025	0.99288	1.00213	0.99288	0.5134	102.9	30.82	5.07	20.44	56.33	28.92	1.91	0.12	2.53	4.55	2.34	1.44	0.74	62.33	32.00
11年目	H 47	0.99015	0.99283	1.00213	0.99282	0.4936	102.9	30.52	5.04	20.48	56.04	27.66	1.89	0.12	2.53	4.54	2.24	1.43	0.71	62.01	30.61
12年目	H 48	0.99005	0.99278	1.00212	0.99277	0.4746	102.9	30.22	5.00	20.52	55.74	26.46	1.87	0.12	2.54	4.53	2.15	1.42	0.68	61.69	29.28
13年目	H 49	0.98995	0.99273	1.00212	0.99272	0.4564	102.9	29.92	4.96	20.57	55.45	25.31	1.85	0.12	2.54	4.51	2.06	1.41	0.65	61.37	28.01
14年目	H 50	0.98985	0.99267	1.00211	0.99267	0.4388	102.9	29.62	4.93	20.61	55.16	24.20	1.83	0.12	2.55	4.50	1.97	1.40	0.62	61.06	26.79
15年目	H 51	0.98975	0.99262	1.00211	0.99261	0.4220	102.9	29.32	4.89	20.65	54.86	23.15	1.81	0.12	2.55	4.48	1.89	1.39	0.59	60.74	25.63
16年目	H 52	0.98964	0.99256	1.00211	0.99256	0.4057	102.9	29.02	4.86	20.70	54.57	22.14	1.79	0.12	2.56	4.47	1.81	1.38	0.56	60.42	24.51
17年目	H 53	0.98953	0.99251	1.00210	0.99250	0.3901	102.9	28.72	4.82	20.74	54.28	21.17	1.78	0.11	2.56	4.45	1.74	1.37	0.54	60.10	23.45
18年目	H 54	0.98942	0.99245	1.00210	0.99245	0.3751	102.9	28.42	4.78	20.79	53.98	20.25	1.76	0.11	2.57	4.44	1.67	1.36	0.51	59.79	22.43
19年目	H 55	0.98931	0.99239	1.00209	0.99239	0.3607	102.9	28.12	4.75	20.83	53.69	19.37	1.74	0.11	2.58	4.43	1.60	1.35	0.49	59.47	21.45
20年目	H 56	0.98919	0.99234	1.00209	0.99233	0.3468	102.9	27.81	4.71	20.87	53.40	18.52	1.72	0.11	2.58	4.41	1.53	1.34	0.47	59.15	20.51
21年目	H 57	0.98908	0.99228	1.00208	0.99227	0.3335	102.9	27.51	4.67	20.92	53.10	17.71	1.70	0.11	2.59	4.40	1.47	1.33	0.44	58.83	19.62
22年目	H 58	0.98895	0.99222	1.00208	0.99221	0.3207	102.9	27.21	4.64	20.96	52.81	16.94	1.68	0.11	2.59	4.38	1.41	1.32	0.42	58.52	18.77
23年目	H 59	0.98883	0.99215	1.00208	0.99215	0.3083	102.9	26.91	4.60	21.00	52.52	16.19	1.66	0.11	2.60	4.37	1.35	1.31	0.40	58.20	17.94
24年目	H 60	0.98871	0.99209	1.00207	0.99209	0.2965	102.9	26.61	4.57	21.05	52.23	15.48	1.65	0.11	2.60	4.36	1.29	1.30	0.39	57.88	17.16
25年目	H 61	0.98858	0.99203	1.00207	0.99202	0.2851	102.9	26.31	4.53	21.09	51.93	14.81	1.63	0.11	2.61	4.34	1.24	1.29	0.37	57.56	16.41
26年目	H 62	0.98844	0.99197	1.00206	0.99196	0.2741	102.9	26.01	4.49	21.13	51.64	14.15	1.61	0.11	2.61	4.33	1.19	1.28	0.35	57.25	15.69
27年目	H 63	0.98831	0.99190	1.00206	0.99190	0.2636	102.9	25.71	4.46	21.18	51.35	13.53	1.59	0.11	2.62	4.31	1.14	1.27	0.33	56.93	15.01
28年目	H 64	0.98817	0.99183	1.00205	0.99183	0.2534	102.9	25.41	4.42	21.22	51.05	12.94	1.57	0.11	2.62	4.30	1.09	1.26	0.32	56.61	14.35
29年目	H 65	0.98803	0.99177	1.00205	0.99176	0.2437	102.9	25.11	4.39	21.26	50.76	12.37	1.55	0.10	2.63	4.29	1.04	1.25	0.30	56.30	13.72
30年目	H 66	0.98788	0.99170	1.00205	0.99169	0.2343	102.9	24.81	4.35	21.31	50.47	11.82	1.53	0.10	2.63	4.27	1.00	1.24	0.29	55.98	13.12
31年目	H 67	0.98774	0.99163	1.00204	0.99162	0.2253	102.9	24.51	4.31	21.35	50.17	11.30	1.52	0.10	2.64	4.26	0.96	1.23	0.28	55.66	12.54
32年目	H 68	0.98758	0.99156	1.00204	0.99155	0.2166	102.9	24.21	4.28	21.40	49.88	10.80	1.50	0.10	2.65	4.24	0.92	1.22	0.26	55.34	11.99
33年目	H 69	0.98743	0.99149	1.00203	0.99148	0.2083	102.9	23.91	4.24	21.44	49.59	10.33	1.48	0.10	2.65	4.23	0.88	1.21	0.25	55.03	11.46
34年目	H 70	0.98727	0.99141	1.00203	0.99141	0.2003	102.9	23.61	4.21	21.48	49.29	9.87	1.46	0.10	2.66	4.22	0.84	1.20	0.24	54.71	10.96
35年目	H 71	0.98710	0.99134	1.00203	0.99133	0.1926	102.9	23.31	4.17	21.53	49.00	9.44	1.44	0.10	2.66	4.20	0.81	1.19	0.23	54.39	10.48
36年目	H 72	0.98693	0.99126	1.00202	0.99126	0.1852	102.9	23.01	4.13	21.57	48.71	9.02	1.42	0.10	2.67	4.19	0.78	1.18	0.22	54.07	10.01
37年目	H 73	0.98676	0.99119	1.00202	0.99118	0.1780	102.9	22.70	4.10	21.61	48.42	8.62	1.40	0.10	2.67	4.17	0.74	1.17	0.21	53.76	9.57
38年目	H 74	0.98658	0.99111	1.00201	0.99110	0.1712	102.9	22.40	4.06	21.66	48.12	8.24	1.39	0.10	2.68	4.16	0.71	1.16	0.20	53.44	9.15
39年目	H 75	0.98640	0.99103	1.00201	0.99102	0.1646	102.9	22.10	4.02	21.70	47.83	7.87	1.37	0.10	2.68	4.15	0.68	1.15	0.19	53.12	8.74
40年目	H 76	0.98621	0.99095	1.00201	0.99094	0.1583	102.9	21.80	3.99	21.74	47.54	7.53	1.35	0.10	2.69	4.13	0.65	1.14	0.18	52.80	8.36
41年目	H 77	0.98602	0.99086	1.00200	0.99086	0.1522	102.9	21.50	3.95	21.79	47.24	7.19	1.33	0.09	2.69	4.12	0.63	1.13	0.17	52.49	7.99
42年目	H 78	0.98582	0.99078	1.00200	0.99077	0.1463	102.9	21.20	3.92	21.83	46.95	6.87	1.31	0.09	2.70	4.10	0.60	1.12	0.16	52.17	7.63
43年目	H 79	0.98562	0.99069	1.00199	0.99069	0.1407	102.9	20.90	3.88	21.88	46.66	6.56	1.29	0.09	2.70	4.09	0.58	1.10	0.16	51.85	7.30
44年目	H 80	0.98541	0.99061	1.00199	0.99060	0.1353	102.9	20.60	3.84	21.92	46.36	6.27	1.27	0.09	2.71	4.08	0.55	1.09	0.15	51.53	6.97
45年目	H 81	0.98519	0.99052	1.00199	0.99051	0.1301	102.9	20.30	3.81	21.96	46.07	5.99	1.26	0.09	2.72	4.06	0.53	1.08	0.14	51.22	6.66
46年目	H 82	0.98497	0.99043	1.00198	0.99042	0.1251	102.9	20.00	3.77	22.01	45.78	5.73	1.24	0.09	2.72	4.05	0.51	1.07	0.13	50.90	6.37
47年目	H 83	0.98474	0.99034	1.00198	0.99033	0.1203	102.9	19.70	3.74	22.05	45.48	5.47	1.22	0.09	2.73	4.03	0.49	1.06	0.13	50.58	6.08
48年目	H 84	0.98450	0.99024	1.00197	0.99023	0.1157	102.9	19.40	3.70	22.09	45.19	5.23	1.20	0.09	2.73	4.02	0.47	1.05	0.12	50.26	5.82
49年目	H 85	0.98426	0.99014	1.00197	0.99014	0.1112	102.9	19.10	3.66	22.14	44.90	4.99	1.18	0.09	2.74	4.01	0.45	1.04	0.12	49.95	5.55
合計								1,318.06	227.49	1,049.60	2,595.14	916.17	81.49	5.42	129.79	216.69	75.12	64.55	23.19	2,876.39	1,014.47

(事業全体)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道163号	清滝生駒道路	4	11.0km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					48,820	
改良費					21,212	
		土工	m ³	2,264,741	13,803	切土(994385m ³)、盛土(943541m ³)、捨土(326815m ³)、排水工等含む
		軟弱地盤改良工	m ³	90,900	2,000	
		法面工	m ²	162,346	267	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	3,906	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		函渠工	m	1,009	1,236	
橋梁費					15,727	
		100m以上	m	1,321	12,042	連続高架橋7橋
		100m未満	m	267	3,685	PC橋4橋、Me橋3橋
トンネル費					6,708	
		NATM	m	1,119	6,708	1本(上下線)
		シールド	m			
IC・JCT費						
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
舗装費					3,275	
		車道舗装	m ²	237,055	3,105	
		歩道舗装	m ²	49,930	170	
付帯施設費					1,898	
		交通管理施設工	式	1	1,800	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m	1,458	98	
②用地及補償費					40,228	
用地費					30,016	
		宅地	m ²	70,014	10,082	
		田畑	m ²	204,284	13,472	
		山林・原野	m ²	137,916	6,462	
補償費					10,212	
			式	1	10,212	
③間接経費					17,552	地質調査、測量、設計にかかる費用等
全体事業費					106,600	

(事業全体)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道163号	精華拡幅	4	4.6km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				14,103	
	改良費				7,902	
		土工	m3	609,006	4,246	
		軟弱地盤改良工	m3			
		法面工	m2	15,298	243	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	3,231	L型擁壁、重力式擁壁、補強土壁等
		函渠工	m	446	182	
	橋梁費				5,186	
		100m以上	m	500	2,772	高架橋2橋
		100m未満	m	174	2,414	鋼橋2橋
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				706	
		車道舗装	m2	73,548	630	
		歩道舗装	m2	28,770	76	
	附帯施設費				309	
		交通管理施設工	式	1	309	標識工、防護柵工、道路照明、情報BOX等
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				5,108	
	用地費		m ²	63,200	4,319	
		宅地	m ²	10,000	920	
		田畑	m ²	49,200	3,247	
		山林・原野	m ²	4,000	152	
	補償費		式	1	789	
③	間接経費		式	1	3,189	地質調査、測量、設計にかかる費用等
	全体事業費				22,400	

全事業 / 残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道163号	清滝生駒道路	4	11.0km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	11.0	3,500	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	16,550	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			20,050	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

全事業 / 残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道163号	精華拡幅	4	4.6km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	4.6	1,200	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	4,150	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			5,350	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

(残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道163号	清滝生駒道路	4	11.0km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費			1	20,149	
	改良費			1	9,316	
		土工	m3	1,174,980	6,150	切土(176,353m3)、盛土(51,676m3)、捨土(76,984m3)、排水工等含む
		軟弱地盤改良工	m3	15,248	144	
		法面工	式	89,392	130	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	2,114	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		函渠工	式	665	778	
	橋梁費			897	8,698	
		100m以上	m	711	7,009	連続高架橋22橋(Ⅱ期線)
		100m未満	m	186	1,689	PC橋4橋(Ⅱ期線)、PC橋1橋(上下線)、Me橋1橋(上下線)
	トンネル費					
		NATM	m			2本(上下線)
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費			178,617	1,669	
		車道舗装	m ²	138,355	1,530	
		歩道舗装	m ²	40,262	139	
	付帯施設費			1	466	
		交通管理施設工	式	1	466	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m			
②	用地及補償費			1	15,351	
	用地費		m ²	169,015	10,681	
		宅地	m ²	30,433	2,961	
		田畑	m ²	97,772	6,625	
		山林・原野	m ²	40,810	1,095	
	補償費		式	1	4,670	
③	間接経費		式	1	5,511	地質調査、測量、設計にかかる費用等
	全体事業費			1	41,011	

(残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道163号	精華拡幅	4	4.6km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考		
①工事費					12,884			
改良費					7,208			
土工					m3	595,506	3,912	
軟弱地盤改良工					m3			
法面工					m2	15,298	243	切土法面、盛土法面
擁壁工					式	1	2,921	L型擁壁、重力式擁壁、補強土壁等
函渠工					m	323	132	
橋梁費							4,825	
100m以上					m	500	2,523	高架橋2橋
100m未満					m	174	2,302	鋼橋2橋
トンネル費								
NATM					m			
シールド					m			
IC・JCT費								
IC					箇所			
JCT					箇所			
舗装費							706	
車道舗装					m2	73,548	630	
歩道舗装					m2	28,770	76	
附帯施設費							145	
交通管理施設工					式	1	145	標識工、防護柵工、道路照明等
遮音壁					m			
②用地及補償費							3,802	
用地費					m ²	21,857	3,274	
宅地					m ²	5,918	542	
田畑					m ²	12,666	2,620	
山林・原野					m ²	3,273	112	
補償費					式	1	528	
③間接経費					式	1	1,338	地質調査、測量、設計にかかる費用等
全体事業費							18,024	

全事業 / 残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道163号	清滝生駒道路	4	7.4km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	7.4	2,250	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	9,600	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			11,850	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

全事業 残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道163号	精華拡幅	4	4.6km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	4.6	1,200	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	4,150	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			5,350	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

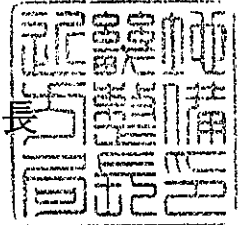


国近整企画65号

平成29年8月3日

京都府知事 殿

近畿地方整備局長



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針
(原案)の作成に係る意見照会について(依頼)

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対する御理解、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領(以下「実施要領」という。)に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、近畿地方整備局事業評価監視委員会(以下「委員会」という。)において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成29年9月4日(月)に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、平成29年8月25日(金)までに、別紙について貴職の御意見を承りたく依頼いたします。

※御意見の送付・問い合わせ先

近畿地方整備局 企画部 企画課 事業評価係

電話 06-6942-1141

FAX 06-6942-7463

(再評価)

【道路事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
一般国道9号福知山道路	事業継続	
一般国道163号精華拡幅	事業継続	

※貴職の意見を踏まえ、近畿地方整備局事業評価監視委員会へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。



国近整企画65号
平成29年8月3日

大阪府知事 殿

近畿地方整備局長



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針
(原案)の作成に係る意見照会について(依頼)

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対する御理解、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領(以下「実施要領」という。)に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、近畿地方整備局事業評価監視委員会(以下「委員会」という。)において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成29年9月4日(月)に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、平成29年8月25日(金)までに、別紙について貴職の御意見を承りたく依頼いたします。

※御意見の送付・問い合わせ先

近畿地方整備局 企画部 企画課 事業評価係

電話 06-6942-1141

FAX 06-6942-7463

(別紙)

(再評価)

【道路事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
一般国道163号清滝生駒道路	事業継続	

※貴職の意見を踏まえ、近畿地方整備局事業評価監視委員会へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。

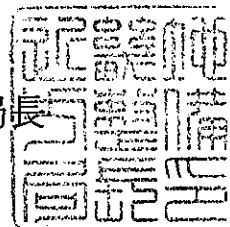


国近整企画65号

平成29年8月3日

奈良県知事 殿

近畿地方整備局長



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針
(原案)の作成に係る意見照会について(依頼)

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対する御理解、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領(以下「実施要領」という。)に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、近畿地方整備局事業評価監視委員会(以下「委員会」という。)において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成29年9月4日(月)に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、平成29年8月25日(金)までに、別紙について貴職の御意見を承りたく依頼いたします。

※御意見の送付・問い合わせ先

近畿地方整備局 企画部 企画課 事業評価係

電話 06-6942-1141

FAX 06-6942-7463

(別紙)

(再評価)

【道路事業】

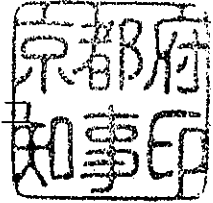
事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
一般国道163号清滝生駒道路	事業継続	

※貴職の意見を踏まえ、近畿地方整備局事業評価監視委員会へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。

9道計第238号
平成29年8月25日

国土交通省近畿地方整備局長
池田 豊人 様

京都府知事 山田 啓



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）
の作成に係る意見照会について（回答）

平成29年8月3日付け国近整企画65号で意見照会の件について、別紙のとおり回答します。

(別紙)

事業継続に関する京都府意見

【道路事業】

事業名	一般国道 9 号福知山道路
意見	一般国道 9 号福知山道路は、交通混雑の解消、安全な歩行空間の確保、さらには福知山 IC や市内観光地などへのアクセス向上による地域の活性化が期待されており、対応方針（原案）のとおり、引き続き事業を推進し、早期の完成をお願いします。

事業名	一般国道 163 号精華拡幅
意見	一般国道 163 号精華拡幅は、周辺地域の交通渋滞の緩和、交通安全の確保の他、企業立地が進む関西文化学術研究都市へのアクセス機能の向上が期待されており、対応方針（原案）のとおり、引き続き事業を推進し、早期の完成をお願いします。

交 整 第 1 5 3 7 号

平 成 2 9 年 8 月 2 2 日

近畿地方整備局長 様

大 阪 府



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る
対応方針（原案）の作成に係る意見照会について（回答）

貴職におかれましては、日頃から大阪府行政に対するご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、平成29年8月3日付け国近整企画65号により照会のありました標記内容について、下記のとおり回答いたします。

記

1. 平成26年3月に供用された清滝トンネルを含め、大阪府域におけるこれまでの開通により、緊急搬送時間の短縮や事故の減少など様々な効果が発現しているが、更なる整備効果の発現のため、段階的な整備も含め全線整備のスケジュールを明らかにするとともに、工事の安全対策に万全を期したうえで、一日も早い全線供用に向け、事業推進を図られたい。
2. 事業の実施にあたっては、道路構造や施工方法について十分に検討の上、より一層のコスト縮減に努められたい。
3. 今後とも事業を円滑に進めるため、沿道環境へ配慮するとともに、地域住民の意見を十分に踏まえながら、事業の推進に努められたい。

以上



道 建 第 101 号
平成 29 年 8 月 29 日

近畿地方整備局長 殿

奈良県知事 荒井 正吾



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）
の作成に係る意見照会について（回答）

平成 29 年 8 月 3 日付け、国近整企画 65 号で照会のありました標記の件
について、別紙のとおり回答します。

(別 紙)

【一般国道 163 号清滝生駒道路・精華拡幅】

国道 163 号清滝生駒道路は、奈良県北部の府県境間における東西方向のネットワーク強化を図り、関西文化学術研究都市などの地域の振興にも寄与する重要な路線である。

現道 163 号の鹿畑町交差点は「地域の主要渋滞箇所（奈良県渋滞対策協議会 H25 年 1 月）」として位置づけられており、渋滞の解消にむけて清滝生駒道路の早期整備が必要です。

さらに、生駒市域における用地取得を推進し、早期の完成に向けた計画的な整備に努められたい。

以上のことから、対応方針（案）のとおり、事業継続が妥当と考えます。